

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月20日

計画の名称	東村山市における循環のみちの実現（第3期）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	東村山市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	268	A	268	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	ストックマネジメント計画策定に必要な管路施設の点検調査率を0%（R2年度）から100%（R6年度）にする。 管路施設の点検調査率 ストックマネジメント計画策定に必要な管路施設の内、点検及び調査が行われている延長（km） / 点検及び調査すべき延長（km）	0%	66%	100%
2	雨水貯留浸透施設設置基数を0基（R2年度）から60基（R6年度）に増加。 雨水貯留浸透施設設置基数 計画期間における累計設置基数	0基	30基	60基

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東村山市	直接	東村山市	管渠（ 合流）	改築	ストックマネジメント事 業	点検・調査・計画策定・設計	東村山市							265		策定中
		ストックマネジメント計画、種別1に「分流含む」																		
	A07-002	下水道	一般	東村山市	直接	東村山市	-	-	雨水貯留浸透設置助成事 業（新世代下水道支援事 業）	施設設置助成	東村山市							3		-
											小計							268		
										合計							268			

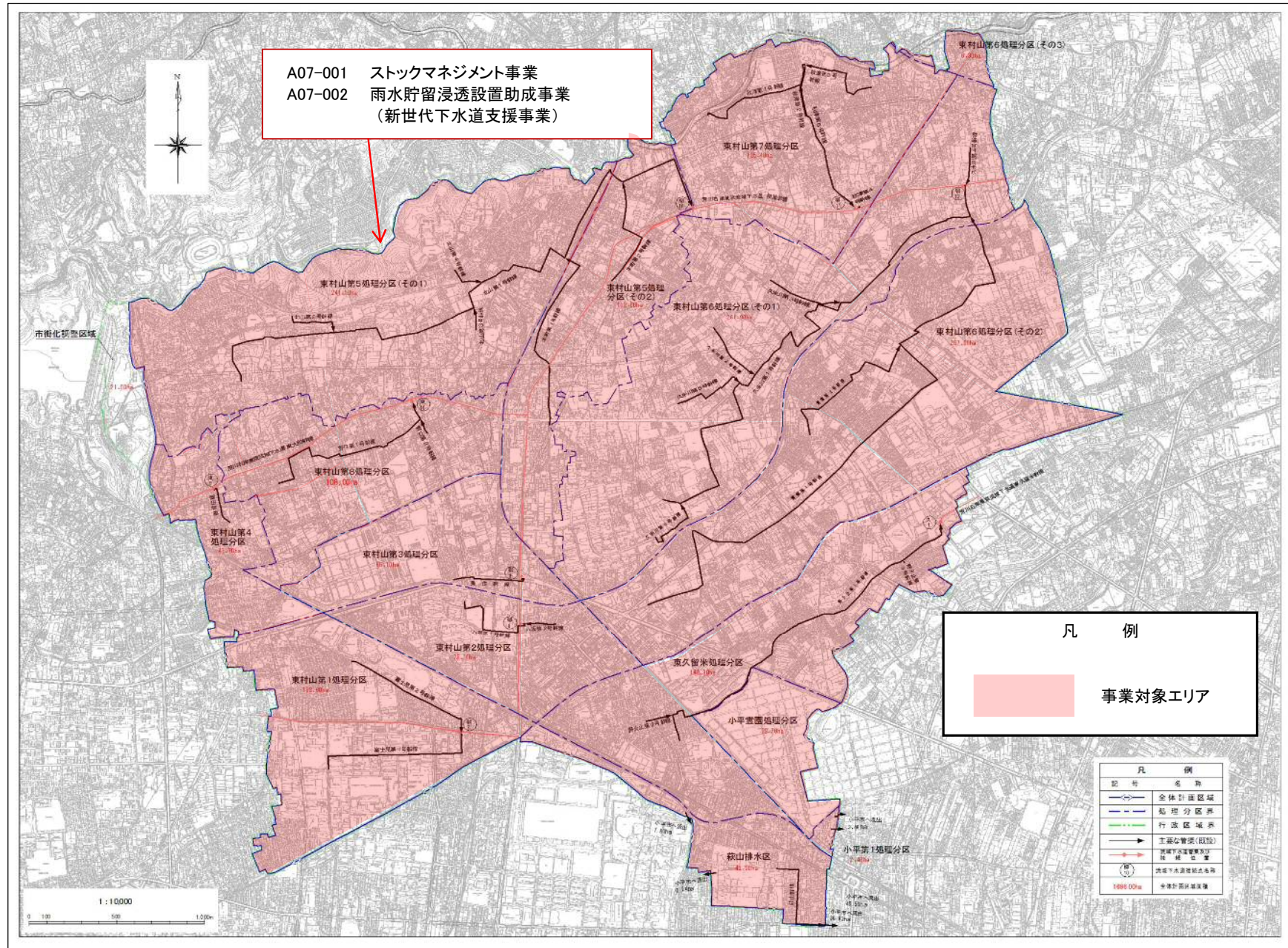
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	9				
計画別流用増△減額 (b)	1				
交付額 (c=a+b)	10				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	10				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率(i = (g+h)/(c+d)) %	0.0%				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	-	-

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	東村山市における循環のみちの実現 (第3期) (防災・安全)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	東村山市



事前評価チェックシート

計画の名称： 東村山市における循環のみちの実現（第3期）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○